

本陣・薩摩屋と 室津の年中行事

正月

備けし盆の出
火と人形焼の焼
一列と盆踊り



元旦祝 吉村廣夫氏撮影

松緑

六月節
水無月

夏越祭

七草粥・打ち餅・一度
五節・一度あやめ草



夏越祭（住吉祭）の獅子舞

二月節

雛祭り



八朔の雛祭りのシンコ細工

雛祭り
弟・妹・雛

裏参

聖節

金ノ子

甲辰祭



七夕祭の供え物

七夕祭
梅干細工

室津海駅館

2025

10/4 [土] - 11/30 [日]

関連行事

① 記念講演会

演題：年中行事の構造

日時：11月2日（日）14：00～15：30

講師：田村 三千夫氏（太子町立歴史資料館 専門員）

定員：30名（先着順）

② ギャラリートーク

日時：10月4日（土）、11月8日（土）

いずれも14：00～15：00

内容：担当学芸員による展示解説

定員：各回15名（先着順）

①・② 共通事項

参加費：無料（ただし入館料が必要）

参加申込：海駅館窓口・電話・電子申請でお申し込み

電子申請



開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

休館日：月曜日（ただし祝日をのぞく）

10月14日・15日、11月4日・5日・25日・26日

入館料：高校生以上200円、小・中学生100円

民俗館との共通券 高校生以上300円

小・中学生150円

※ 20名以上のご来館で2割引

※ たつの市内の小・中学生は無料

※ 11月8日・9日は関西文化の日のため無料

たつの市立 室津海駅館

〒671-1332 兵庫県たつの市御津町室津457

TEL：079-324-0595

E-Mail：kaiekikan@city.tatsuno.lg.jp



江

戸時代、海の宿駅として栄えた室津には、最大時で六軒もの本陣が置かれていました。

そのうちの薩摩屋（高畠家）には、約一、二〇〇点の古文書が伝わっています。

そのうちの「歳中雑記」という冊子には、文政二年（一八二九）に薩摩屋で行われた年中行事が、詳細に記録されています。

そのなかには、正月・お盆・七夕祭りなど、現代の私たちにも馴染み深い年中行事をはじめ、八朔のひな祭りなど室津ならではの行事も記録されています。

本特別展では、「歳中雑記」に登場する年中行事を中心に、室津の年中行事について、関連する古文書や民具・祭具などもあわせて紹介します。



歳中雑記 文政12年（1829）高畠家文書

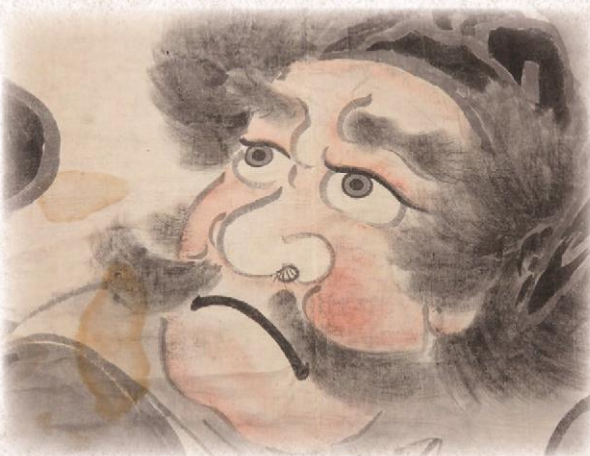
背景写真：昭和46年（1971）ごろの薩摩屋

薩摩屋の暮らしを現代に伝える
古文書や生活道具類



薩摩屋の生活道具 龍野歴史文化資料館蔵

魔除けの鐘馗が描かれた、
高さ約一〇メートルの大幟



鐘馗の幟（部分）室津民俗館蔵



正月の「ハツ」に吊るした飾り 個人蔵

近年には見かける機会も減った
室津や播磨の四季の風物詩を紹介



交通のご案内▼

